

参入市町村名	山梨県甲州市	
法人等名（業態名）	K 株式会社(ワイン醸造・系列会社でレストラン経営)	
参入の種別	・特定法人貸付事業による農地の借入	
農業部門の概要	栽培作物	ワイン用ブドウ
	経営規模	約 3ha
	雇用者数	4人
地域の概要	<p>【地域の農業の特徴】 古くからのブドウ生産が盛んな地域であり、地域内に多くのブドウ農場が集中している。</p> <p>【農業構造】 地域内の土地利用の多くがブドウ農園等の果樹園地として利用されている。</p>	
参入の動機、きっかけ、参入の経過など	古くから行なわれているワイン醸造会社であり、ワイン品質向上のための良質なワイン用ブドウの生産をめざして参入した。また、地域農業において、ブドウ経営農家の離農が進んでおり、ブドウ栽培中心の地域農業の維持・発展のために農業参入を行なう。	
農業経営（農業事業）の内容	ワイン用ブドウの生産	
農産物の販売状況	収穫したブドウは、全量自社でワイン加工している。	
農業参入にあたって苦労したこと	当初 赤ワイン用の原料ブドウである欧州系のカベルネ・メルローを主体に垣根栽培したが 風土・気候条件等の違いから十分な成果が出なかった。現在は、当地固有品種である「甲州種」を中心に適地適作営農に移行。	
現在の課題、問題点	<ul style="list-style-type: none"> ・労働集約農業である、ブドウ栽培における労働力の確保 ・高品質のワイン用ブドウ栽培のための栽培技術の確保 	
農業参入で良かったと思う点		
今後の展開方向、行政や関係機関に望むこと		